

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 6 年 10 月 3 日 (2024.10.3)

【公開番号】 特開 2023-51084 (P2023-51084A)
【公開日】 令和 5 年 4 月 11 日 (2023.4.11)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-067
【出願番号】 特願 2021-161544 (P2021-161544)
【国際特許分類】

H 0 4 W 7 6 / 1 0 (2 0 1 8 . 0 1)

H 0 4 W 7 6 / 1 1 (2 0 1 8 . 0 1)

H 0 4 W 1 2 / 0 8 (2 0 2 1 . 0 1)

H 0 4 W 8 4 / 1 2 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 M 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 7 6 / 1 0

H 0 4 W 7 6 / 1 1

H 0 4 W 1 2 / 0 8

H 0 4 W 8 4 / 1 2

H 0 4 M 1 / 0 0

Q

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 9 月 25 日 (2024.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の通信装置と、前記第 1 の通信装置と異なる第 2 の通信装置と通信する情報処理装置のコンピュータを、

第 1 のアクセスポイントと接続するための情報であって、前記第 1 の通信装置が前記第 1 のアクセスポイントと接続した際に使用されたパスワードを含む第 1 の接続情報を取得する第 1 取得手段と、

前記第 1 取得手段で取得された前記第 1 の接続情報を記録するように制御する記録手段と、

前記第 2 の通信装置が A P サーチを実行することにより発見された 1 つ以上のアクセスポイントを示すサーチ結果情報を、アクセスポイントを介さない第 1 の通信方式での通信によって前記第 2 の通信装置から取得する第 2 取得手段と、

前記第 2 取得手段で取得された前記サーチ結果情報に、前記記録手段で記録された前記第 1 の接続情報に対応する第 1 のアクセスポイントの情報が含まれている場合に、パスワードを含む前記第 1 の接続情報を、前記第 1 の通信方式での通信によって前記第 2 の通信装置に送信するように制御する第 1 送信手段、
として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 2】

前記第 1 取得手段が取得する前記第 1 の接続情報には、前記第 1 の通信装置から取得されたパスワードが含まれることを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記第 2 の通信装置に送信される前記第 1 の接続情報には、前記第 1 の通信装置から取

10

20

30

40

50

得された情報だけではなく前記情報処理装置の記憶領域に予め保存されていた情報が含まれることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記情報処理装置の記憶領域に予め保存されていた情報とは、SSIDであることを特徴とする請求項 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記第 2 の通信装置に送信される前記第 1 の接続情報には、SSIDが含まれることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記記録手段は、前記第 1 の接続情報を、前記情報処理装置の記憶領域に記録するように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載のプログラム。 10

【請求項 7】

前記記録手段は、前記第 1 の接続情報を、外部のサーバに記録するように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記第 1 送信手段は、前記第 2 取得手段で取得された前記サーチ結果情報に、前記第 2 の通信装置が接続可能な、前記第 1 の接続情報に対応する前記第 1 のアクセスポイントが含まれる場合、前記第 1 の接続情報を前記第 2 の通信装置に送信するように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記第 1 送信手段は、前記第 2 取得手段で取得された前記サーチ結果情報に、前記第 2 の通信装置が接続可能な、前記第 1 の接続情報に対応する前記第 1 のアクセスポイントが含まれない場合、前記第 1 の接続情報を前記第 2 の通信装置に送信しないように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のプログラム。 20

【請求項 10】

前記情報処理装置のコンピュータをさらに、
前記第 2 取得手段で取得された前記サーチ結果情報に、前記第 2 の通信装置が接続可能な、前記第 1 の接続情報に対応する前記第 1 のアクセスポイントが含まれない場合、前記サーチ結果情報に含まれるアクセスポイントであって、前記第 1 のアクセスポイントとは異なる第 2 のアクセスポイントのパスワードの入力をユーザーから受け付ける受付画面を表示するように制御する表示制御手段と、
前記第 2 のアクセスポイントに接続するための接続情報であって、前記受付画面に入力されたパスワードを含む第 2 の接続情報を前記第 2 の通信装置に送信するように制御する第 2 送信手段 30

として機能させることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記第 2 のアクセスポイントは、前記情報処理装置が接続していたアクセスポイントであることを特徴とする請求項 10 に記載のプログラム。

【請求項 12】

前記第 2 のアクセスポイントは、前記サーチ結果情報に含まれるアクセスポイントのうちユーザーによって選択されたアクセスポイントであることを特徴とする請求項 10 に記載のプログラム。 40

【請求項 13】

前記表示制御手段は、
前記サーチ結果情報に含まれるアクセスポイントに、前記情報処理装置が接続していたアクセスポイントが含まれている場合には、前記受付画面として、前記情報処理装置が接続していたアクセスポイントのパスワードの入力を受け付ける受付画面を表示し、
前記サーチ結果情報に含まれるアクセスポイントに、前記情報処理装置が接続していたアクセスポイントが含まれていない場合には、前記受付画面として、前記サーチ結果情報に含まれるアクセスポイントうちユーザーによって選択されたアクセスポイントのパスワー 50

ドの入力を受け付ける受付画面を表示する
ように制御する
ことを特徴とする請求項 10 に記載のプログラム。

【請求項 14】

前記情報処理装置のコンピュータをさらに、

前記第 2 の通信装置が、前記第 2 送信手段において送信された前記第 2 の接続情報によ
ってアクセスポイントとの接続を確立させた場合、前記第 2 の接続情報を前記第 2 の通信
装置から取得させる第 2 取得手段
として機能させることを特徴とする請求項 10 乃至 13 のいずれか 1 項に記載のプログラ
ム。

10

【請求項 15】

前記第 1 送信手段は、前記サーチ結果情報に、前記第 1 の接続情報に対応する前記第 1 の
アクセスポイントの情報が含まれている場合には、パスワードの入力を受け付ける受付画
面を表示することなく、前記記録手段で記録された情報に基づいて、パスワードを含む前
記第 1 の接続情報を前記第 2 の通信装置に送信するように制御する
ことを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 16】

前記情報処理装置のコンピュータをさらに、

前記第 1 送信手段で前記第 1 の接続情報を前記第 2 の通信方式で前記第 2 の通信装置へ送信
した後、前記第 1 のアクセスポイントを介した第 2 の通信方式によって前記第 2 の通信装
置との通信を行う通信手段
として機能させることを特徴とする請求項 1 乃至 15 のいずれか 1 項に記載のプログラ
ム。

20

【請求項 17】

前記情報処理装置のコンピュータをさらに、

前記通信手段での通信により、前記第 2 の通信装置から、前記第 2 の通信装置の印刷に関
するケーパビリティ情報を受信する受信手段と、
前記受信手段で受信した前記ケーパビリティ情報に基づいて、前記第 2 の通信装置に印刷
ジョブを送信可能とするために、前記第 2 の通信装置の情報を前記情報処理装置に登録す
る登録手段、
として機能させることを特徴とする請求項 16 に記載のプログラム。

30

【請求項 18】

前記第 1 の通信装置と前記第 2 の通信装置はプリンタであることを特徴とする請求項 1
乃至 17 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 19】

請求項 1 乃至 18 のいずれか 1 項に記載のプログラムを格納したコンピュータが読み取り
可能な記憶媒体。

【請求項 20】

請求項 1 乃至 18 のいずれか 1 項に記載の各手段を有することを特徴とする情報処理装置
。

40

【請求項 21】

第 1 の通信装置と、前記第 1 の通信装置と異なる第 2 の通信装置と通信する情報処理装
置の制御方法であって、

第 1 のアクセスポイントと接続するための情報であって、前記第 1 の通信装置が前記第 1
のアクセスポイントと接続した際に使用されたパスワードを含む第 1 の接続情報を取得す
る第 1 取得ステップと、
前記第 1 取得ステップで取得された前記第 1 の接続情報を記録するように制御する記録ス
テップと、

前記第 2 の通信装置が A P サーチを実行することにより発見された 1 つ以上のアクセスポ
イントを示すサーチ結果情報を、アクセスポイントを介さない第 1 の通信方式での通信に

50

よって前記第 2 の通信装置から取得する第 2 取得ステップと、
前記第 2 取得ステップで取得された前記サーチ結果情報に、前記記録ステップで記録され
た前記第 1 の接続情報に対応する第 1 のアクセスポイントの情報が含まれている場合に、
パスワードを含む前記第 1 の接続情報を、前記第 1 の通信方式での通信によって前記第 2
の通信装置に送信するように制御する第 1 送信ステップと、

を有することを特徴とする制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

第 1 の通信装置と、前記第 1 の通信装置と異なる第 2 の通信装置と通信する情報処理装置のコンピュータを、

第 1 のアクセスポイントと接続するための情報であって、前記第 1 の通信装置が前記第 1
のアクセスポイントと接続した際に使用されたパスワードを含む第 1 の接続情報を取得す
る第 1 取得手段と、

前記第 1 取得手段で取得された前記第 1 の接続情報を記録するように制御する記録手段と

よって
前記第 2 の通信装置が A P サーチを実行することにより発見された 1 つ以上のアクセスポ
イントを示すサーチ結果情報を、アクセスポイントを介さない第 1 の通信方式での通信に
よって前記第 2 の通信装置から取得する第 2 取得手段と、

前記第 2 取得手段で取得された前記サーチ結果情報に、前記記録手段で記録された前記第
1 の接続情報に対応する第 1 のアクセスポイントの情報が含まれている場合に、パスワ
ードを含む前記第 1 の接続情報を、前記第 1 の通信方式での通信によって前記第 2 の通信
装置に送信するように制御する第 1 送信手段、

として機能させることを特徴とするプログラム。

10

20

30

40

50